

東北学院大学学術情報リポジトリについて (登録・活用のお願い)

2014年5月22日（木）

図書部図書情報課 学術情報リポジトリ担当

1. 東北学院大学学術情報リポジトリとは？

本学の構成員により作成された様々な教育・研究成果（学術論文・各種報告書等）を電子的に収集・蓄積・保存し、Web上に無償で全文公開する、「**オープンアクセス**」の理念に基づく研究成果発信ツールです。

トップページ



論文詳細画面

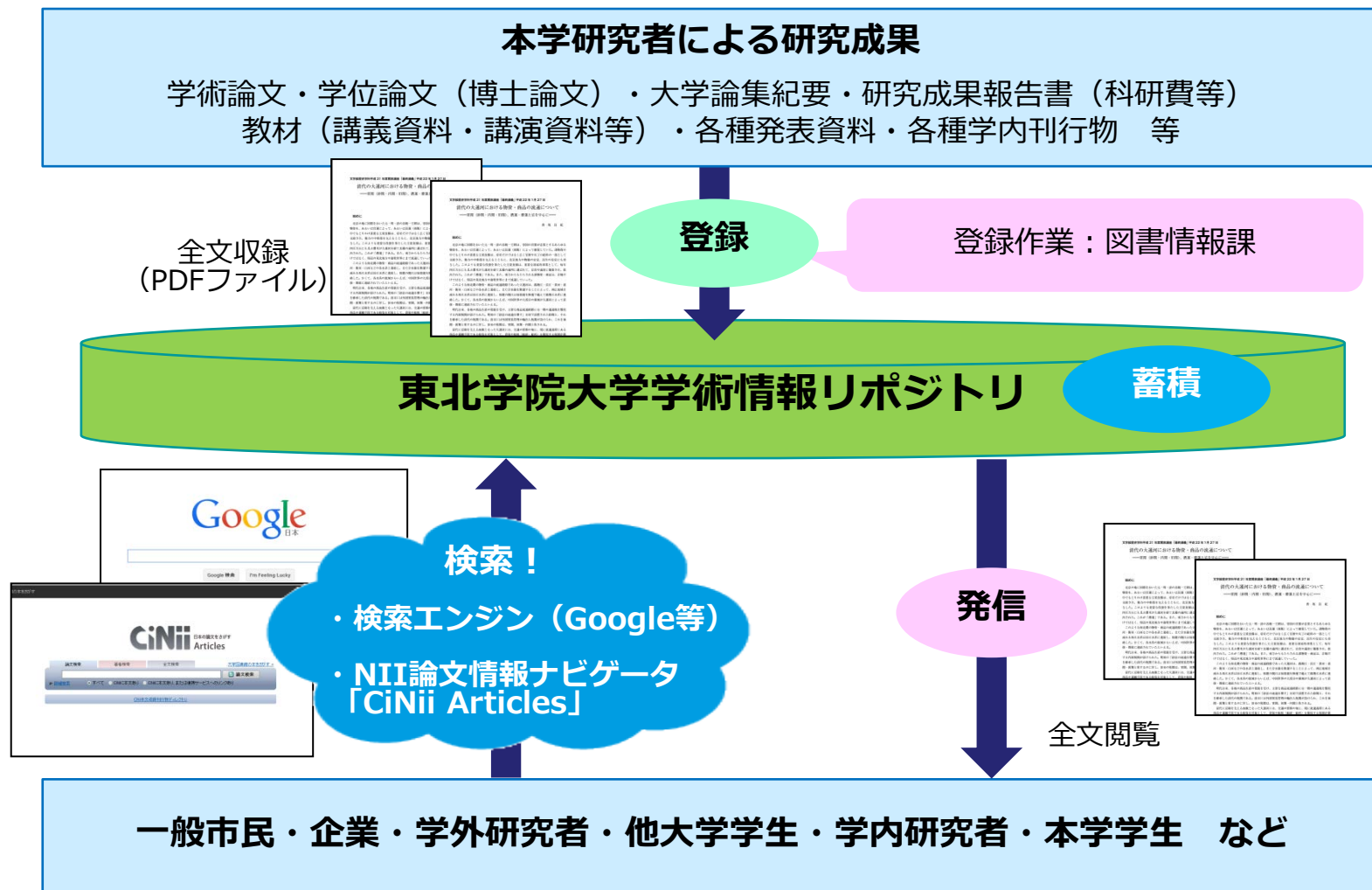


<https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/>

※図書館トップページ (<http://www.lib.tohoku-gakuin.ac.jp/>) から入ることができます

2. 東北学院大学学術情報リポジトリとは？

■東北学院大学学術情報リポジトリ 概念図



3. リポジトリのメリットは？

■オープンアクセス（Open Access: OA）とは？

学術研究成果をインターネットを通じて無料で公開し、経済的障壁を取り除くことにより世界中の人々が広くこれを享受できるようにすること



我が国においては、

- ・ 高等教育機関による学術情報発信の重要性
- ・ 公的資金を活用した研究成果の社会への還元
- ・ 大学における研究成果発信力強化

の観点から、文部科学省を中心に出された各種答申・学術政策により国内各大学で構築・整備が進んだ**機関リポジトリがオープンアクセス実現に大きく寄与しています**

3. リポジトリのメリットは？

先生方にとっては・・・？

- | | | |
|--------------------|---|-------------------|
| ・ 検索エンジン上で研究成果がヒット | → | 可視化UP！ |
| ・ 可視化UPによる被引用率の向上 | → | 研究成果に対する評価向上 |
| ・ 論文の管理・発信・保存が容易 | → | 大学が研究成果を永続的に保存します |
| ・ 新たな研究発信ルートの獲得 | → | 新たな研究成果の発表の場に！ |

大学にとっては・・・？

- ・ 社会に対する説明責任 → 例：公的資金（科研費等）による研究成果の還元
- ・ 大学ブランディング ・ 産学連携促進 ・ 大学の持つ知的資源の社会還元

社会（一般市民・企業）にとっては・・・？

- ・ 大学の研究動向の把握 ・ 産学連携の契機 ・ 生涯学習の契機
- ・ 受験生・保護者・高校進路指導教員に対する研究内容発信

4. 登録できるコンテンツの例

学術論文

プレプリント

学会発表資料

紀要論文

講義資料

学術報告書

科学研究費補助金研究成果報告書

講演記録

プレゼンテーション資料

博士論文・要旨集

東北学院大学学術研究会刊行物

東北学院大学工学会刊行物

上記のほかにも登録したいものがございましたら
お気軽にご相談ください

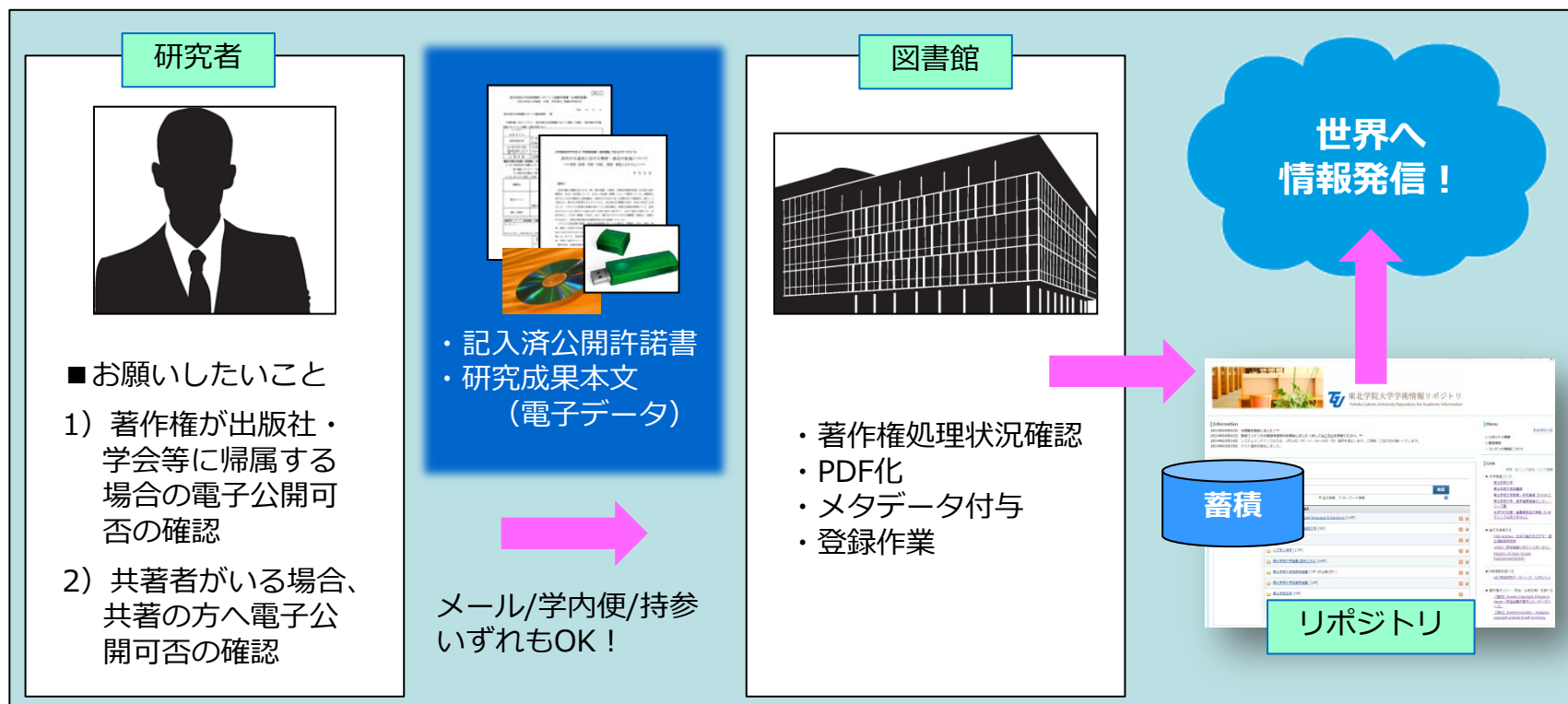


先生方をお願いしたいこと

5. 研究成果をぜひご提供ください！

■コンテンツの受領から公開まで

1. お手持ちの研究成果について、著作権をご確認いただいた上で、公開許諾書とともに図書館にご提出ください（メールでお送りいただいても構いません）
2. 図書館で登録処理を行います
3. Web上で全世界へ向けて発信します



6. 先生方から許諾をいただく著作権について

(1) 複製権・公衆送信権についての許諾

- ・単著・共著にかかわらず、コンテンツをサーバー上で電子化（複製）し、インターネット上で送信する（公衆送信）ことについて許諾をいただいております。

↓↓以下の許諾は、原則登録を希望される先生方ご自身でご確認いただいております↓↓

(2) 共著者等がいる場合

- ・リポジトリへの登録・コンテンツ公開について全員の同意が必要です。

※共著においてご自分の執筆箇所のみ掲載することも可能ですので、登録申請の際にお気軽にご相談ください。

(3) 著作権が出版社・学会等に帰属する場合

- ・リポジトリへの登録・コンテンツ公開について、出版社・学会等の許諾が必要です。

出版社・学会毎の著作権ポリシーがお分かりにならない場合は、図書館へご相談ください。

(4) 図版・写真等の他者の著作物について

- ・図版・写真も著作物となりますので、著作権者に対して、複製・公衆送信することの許諾を得る必要があります。

リポジトリに登録しても、著作権が図書館に委譲されることはありません
(著作権者が保持します)

6. 先生方から許諾をいただく著作権について

■ 出版社・学会等の著作権ポリシー

出版社・学会においては、**著者最終稿**の機関リポジトリへの登録を認めるケースが増えています

各出版社・学会の著作権ポリシーは、下記サイトにて調べることもできます

【国内】 Society Copyright Policies in Japan (学協会著作権ポリシーデータベース)

<http://scpj.tulips.tsukuba.ac.jp/index/>

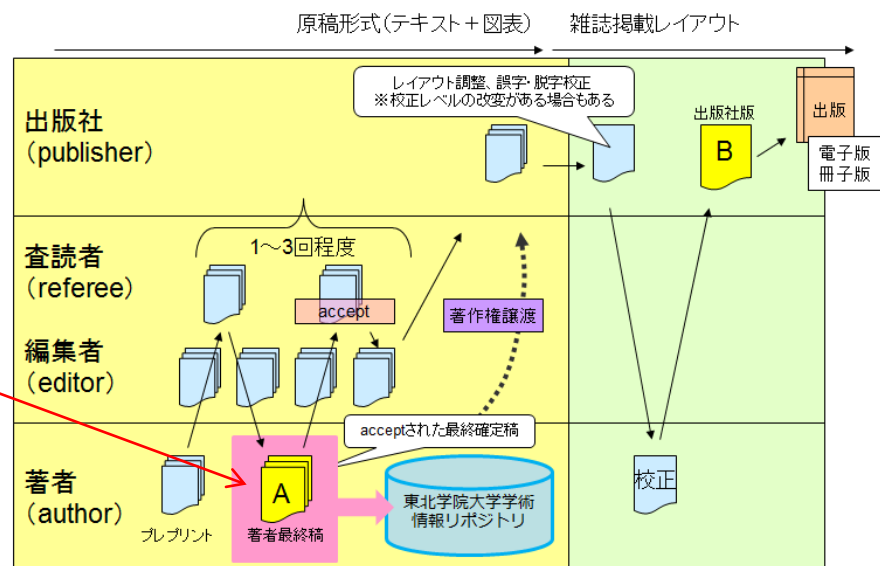
【海外】 SHERPA/RoMEO - Publisher copyright policies & self-archiving

<http://www.sherpa.ac.uk/romeo/>

<著者最終稿とは？>

アクセプトされた段階の内容で、出版社のロゴやレイアウトが入る直前の、最終的に著者の手元に残る原稿のこと

北海道大学附属図書館作成（一部本学向けに改変）



7. ご提出いただくもの

図書館にお出しいただくのは・・・

東北学院大学学術情報リポジトリ登録申請書（公開許諾書）
【東北学院大学論集・紀要・研究報告 掲載成果物用】

平成 年 月 日

東北学院大学学術情報リポジトリ運営委員長 殿

下記著作物（本文）について、「東北学院大学学術情報リポジトリ規程」に同意し、東北学院大学学術情報リポジトリへの登録・公開を許諾します。

著者氏名	所 属	電 話
連絡先	E-Mail	

他の著作等との同意 ☐ 共有権（全費） ☐ 本人以外の著作権者（学会・出版者等）
☐ 同意を求めない ☐ 本文引用の制限・写真
☐ 同意を求めない

公開時期 ☐ 公開時期を指定（ 年 月 日から公開） ☐ 指定しない

■東北学院大学紀要・研究報告 申請する項目の「□」を「■」に変更してください。
☐ (1) 本学任意に投稿したすべての論文・紀要・研究報告論文（掲載された論文情報は図書館情報で調査しますので、「公開」への記入は不要です）
☐ (2) 表のみに限定して許諾

掲載題名	
論文タイトル	※論文単位の許諾の場合は1論文につき本申請書を1枚ご提出ください。
巻号・出版年	

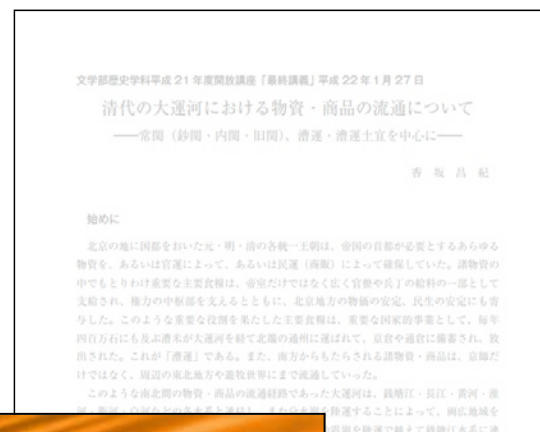
検索用キーワード（和英併記・5個程度）を指定してください。例：グラフ理論（Graph theory）
 キーワード：
 ※以上に加え、「東北学院大学（Tohoku Gakuin University）」を全論文に設定します。

連絡先：東北学院大学学術情報リポジトリ担当
 TEL: 022-264-6496 E-Mail: tpu.repo@staff.tohoku-gakuin.ac.jp

受付年月日 受付担当者 登録年月日 登録担当者

記入済公開許諾書

と・・・



研究成果物

の、2点のみ！
 （提出はメール・学内便・持参、いずれもOKです）

7. ご提出いただくもの

これを登録したい！

学内論集・紀要・研究報告に掲載
された論文



- ・公開許諾書【様式1-1】
- ・論文本文の電子データ（なければ紙データ）
- ・共著者がいる場合は、共著者に記入いただいた公開許諾書【様式3】（共著者用）を添付ください。

科学研究費補助金研究成果報告書



- ・公開許諾書【様式1-2】
- ・報告書本文の電子データ（なければ紙データ）
- ・共著者がいる場合は、共著者に記入いただいた公開許諾書【様式3】（共著者用）を添付ください。

学外の学術雑誌等に掲載された論文



- ・公開許諾書【様式1-3】
- ・論文本文の電子データ（なければ紙データ）
- ・共著者がいる場合は、共著者に記入いただいた公開許諾書【様式3】（共著者用）を添付ください。

その他成果物（教材・報告等）



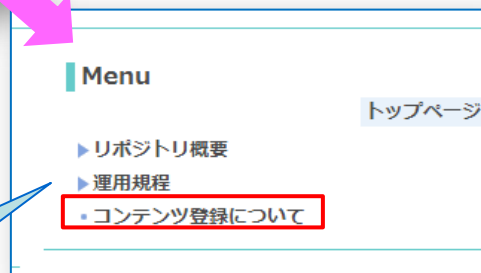
- ・公開許諾書【様式1-4】
- ・電子データ（なければ掲載現物）

7. ご提出いただくもの

■ 公開許諾書

下記URLからダウンロードいただけます。用途に合わせて該当の様式を選び、ご利用ください。

https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/?page_id=47



こちらからも
ダウンロードできます！

8. リポジトリに関する連絡先

リポジトリに関する各種ご相談・お問い合わせ
コンテンツのご提出は下記までご連絡ください

中央図書館学術情報リポジトリ担当

佐藤・蔵野

022-264-6496（土樋内線6496）

tgu-repo@staff.tohoku-gakuin.ac.jp